

香川県の地震

令和5年（2023年）8月

香川県の地震活動

震央分布図、断面図	・・・	1
地震概況	・・・	1
香川県の地震表（震度1以上）	・・・	2
震度分布図	・・・	2

南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会 （注）

評価検討会調査結果 令和5年（2023年）9月7日	・・・	3
---------------------------	-----	---

（注）直近に開催された評価検討会の調査結果を掲載します。

地震一口メモ

地震や火山現象等に伴い発生する津波 1	・・・	4～5
---------------------	-----	-----

この資料の震源リスト・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値であり、後日再調査の上修正されることがあります。

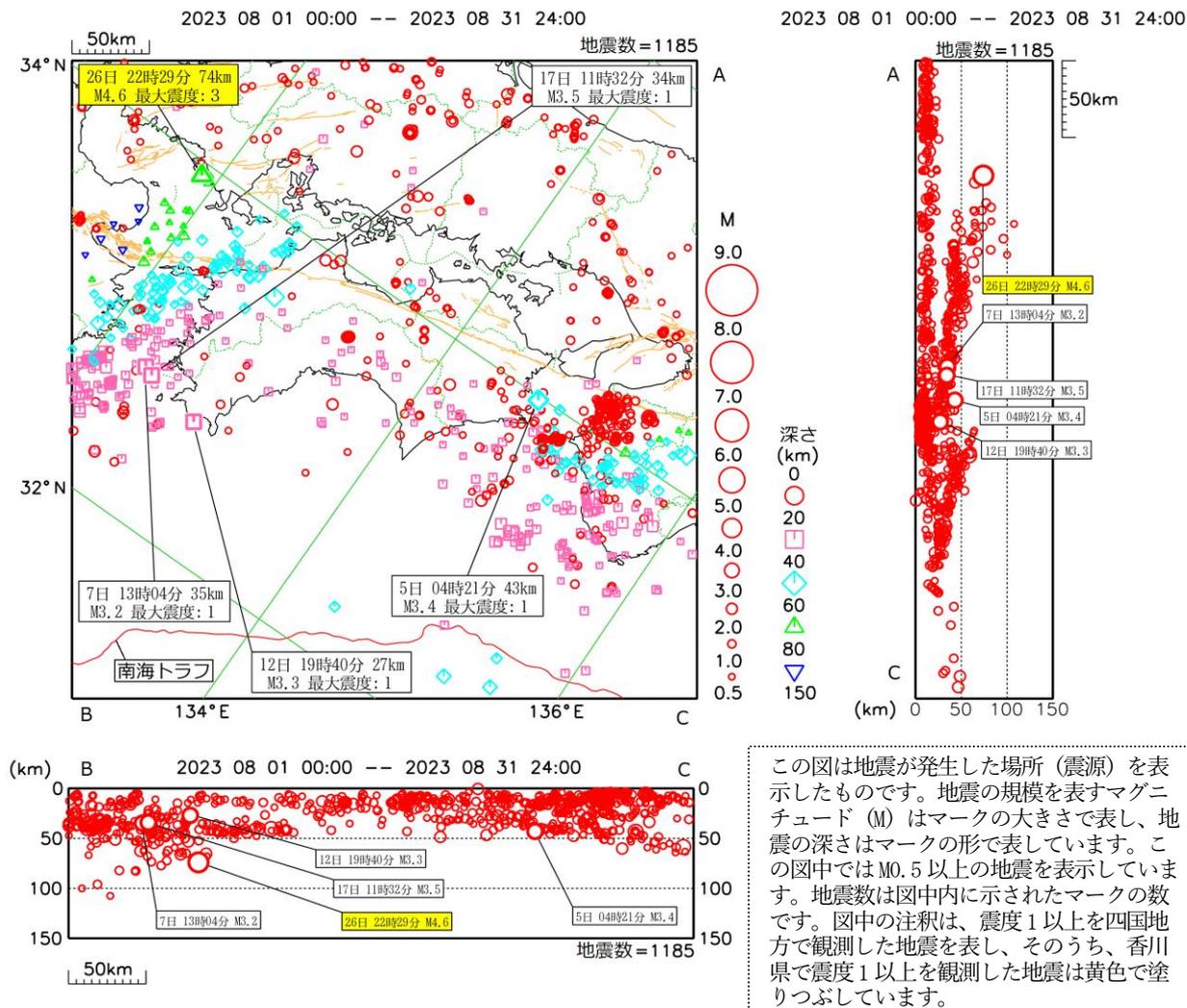
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

高松地方気象台

【香川県の地震活動】

2023年8月

◎震央分布図、断面図



〔左上：震央分布図、右上：A-Cを投影面とした断面図、左下：B-Cを投影面とした断面図〕

◎地震概況

香川県で震度1以上を観測した地震は、次の1回でした（前月は1回）。

26日22時29分 周防灘の地震（深さ74km、M4.6）により、高松市・東かがわ市・土庄町・直島町・さぬき市・丸亀市・善通寺市・観音寺市・琴平町・多度津町・三豊市・まんのう町・綾川町で震度1を観測しました。この地震では、広島県大竹市・江田島市、山口県下関市・上関町・下松市で震度3を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度2～1を観測しました。

四国で震度1以上を観測した地震は、前述の他に次の5回でした。

5日04時21分 紀伊水道の地震（深さ43km、M3.4）により、和歌山県湯浅町、徳島県徳島市・神山町・美馬市・上勝町・牟岐町・那賀町・美波町で震度1を観測しました。

7日13時04分 豊後水道の地震（深さ35km、M3.2）により、高知県宿毛市で震度1を観測しました。

12日19時40分 四国沖の地震（深さ27km、M3.3）により、愛媛県宇和島市、高知県宿毛市で震度1を観測しました。

17日11時32分 豊後水道の地震（深さ34km、M3.5）により、高知県宿毛市、大分県佐伯市で震度1を観測しました。

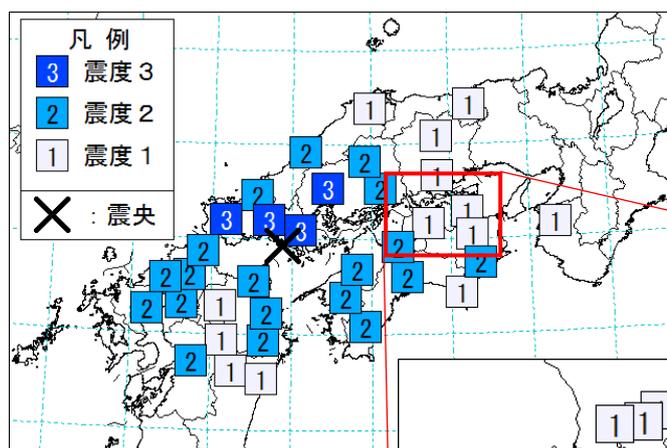
31日03時17分 鹿児島県薩摩地方の地震（深さ173km、M4.1；震央分布図地図範囲外）により、岡山県真庭市、広島県世羅町、高知県宿毛市、宮崎県西都市・都農町・美郷町で震度1を観測しました。

◎香川県の地震表（震度1以上）

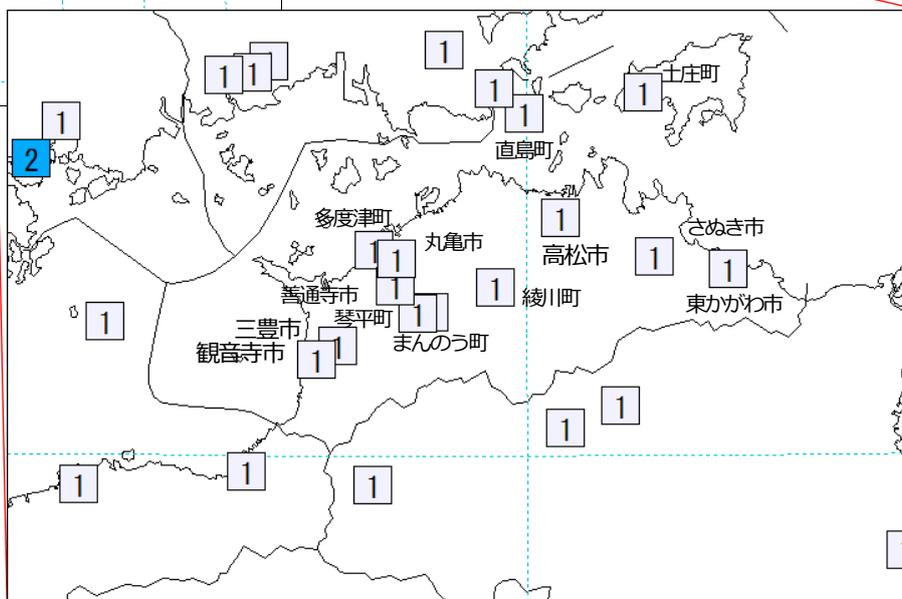
震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2023年08月26日22時29分	周防灘	33° 55.5' N	131° 53.2' E	74km	M4.6
香川県 震度 1：高松市伏石町，高松市扇町*，高松市塩江町*，高松市香川町*，高松市国分寺町*，高松市牟礼町*，東かがわ市西村，土庄町淵崎，直島町役場*，さぬき市寒川町*，丸亀市新田町*，丸亀市綾歌町*，善通寺市文京町*，観音寺市坂本町，観音寺市瀬戸町*，観音寺市豊浜町*，琴平町榎井*，多度津町家中，三豊市豊中町*，三豊市財田町*，三豊市高瀬町*，三豊市三野町*，三豊市詫間町*，まんのう町吉野下*，綾川町山田下*，綾川町滝宮*					

◎震度分布図

2023年08月26日22時29分 周防灘の地震



地域震度分布図



市町村震度分布図

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会】

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催しています。

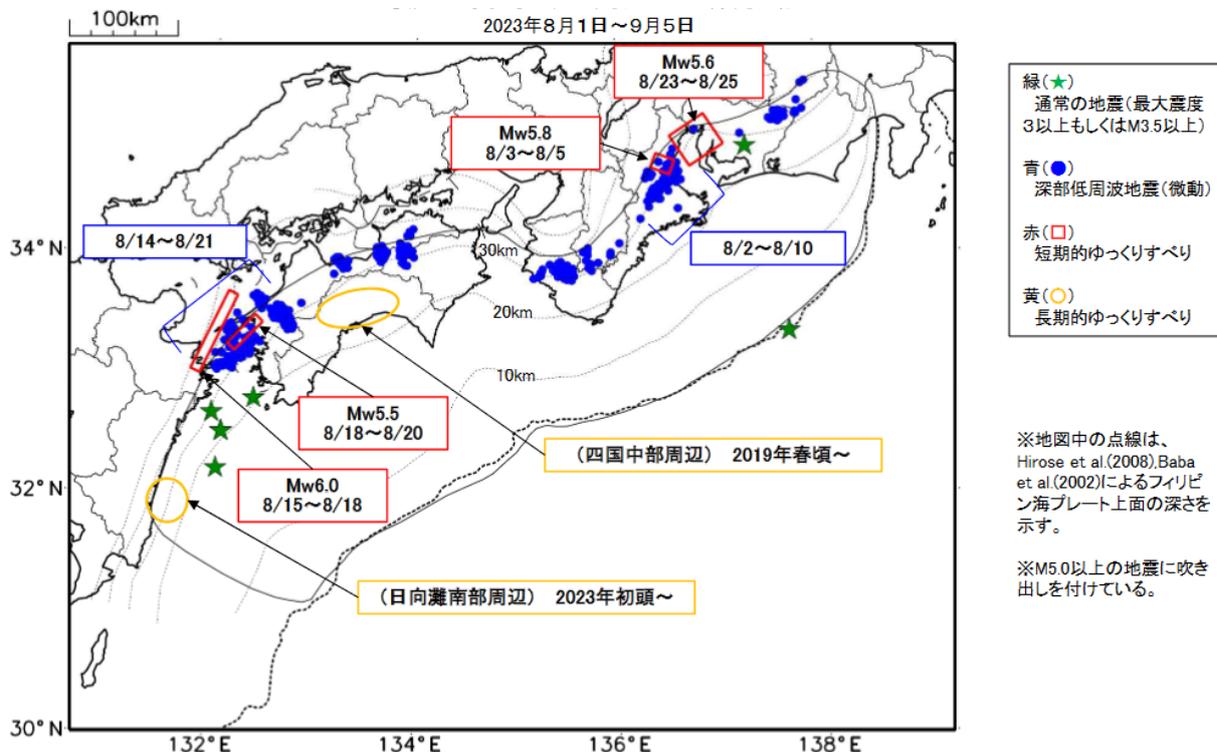
令和5年(2023年)9月7日に公表された評価検討会で評価された調査結果は次のとおりです。

【調査結果(概要)】

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

【最近の南海トラフ周辺の地殻活動】



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
短期的ゆっくりすべり.....【東海】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島北部、四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、日向灘南部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

気象庁作成

上図の深部低周波地震(青●)、短期的ゆっくりすべり(赤□)、長期的ゆっくりすべり(黄○)について、これらの現象は、プレート境界の固着状況の変化を示す現象と考えられることから、気象庁は、関係機関の協力も得ながら注意深く監視しています。

なお、詳細は、次の気象庁報道発表資料をご参照ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2309/07a/nt20230907.html>

また、最新の南海トラフ地震に関連する情報は次のページ(URL)をご参照ください。

ホーム>防災情報>南海トラフ地震関連情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/nteq/>

【地震一口メモ】

地震や火山現象等に伴い発生する津波 1

津波は海域で発生した地震に伴って発生することが多いですが、火山現象等に伴って津波が発生することもあります。このような津波の場合でも、津波警報等が発表された場合に取りべき行動は、地震による津波の場合と変わりません。

津波の原因となる火山現象等は覚知できないことがあり、覚知できたとしても、津波が沿岸に到達する前に予想して津波警報等を発表することは極めて困難です。通常は津波が観測されてから、その状況に応じて津波警報等を発表することとなります。さらにその内容は随時切替えることがありますので、十分な留意が必要です。

今月と来月は、津波を発生させる現象の種類と防災上の留意事項について説明します。津波の原因となる事象が発生してから日本に津波が到達するまでの時間（以下、「リードタイム」といいます。）が短い長い、日本の陸地での揺れがあるかないかに着目して、今月はリードタイムの短いケースについてシナリオ（物事の進み方）と防災上の留意事項を解説します。

＜リードタイムが短い津波の場合の防災上の留意事項＞

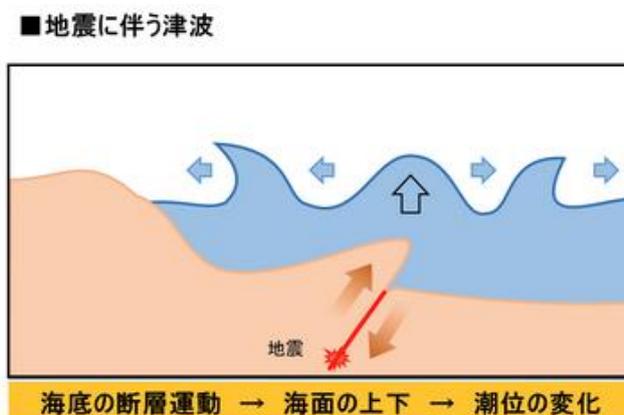
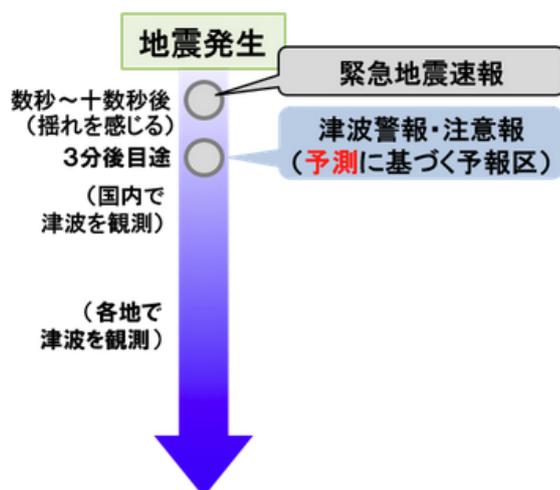
- 揺れを感じたら（噴火による山体崩壊や海底噴火を覚知したら）速やかに避難
- 津波警報等の情報を見聞きしたら、速やかに避難

＜ケース1＞

リードタイムが短く、日本の陸域で揺れを感じる場合で、地震が原因になるもの

- 日本近海を震源とする地震による津波

代表事例として、「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」などがあります。気象庁は、津波警報等を地震発生後 3 分を目標に発表します。

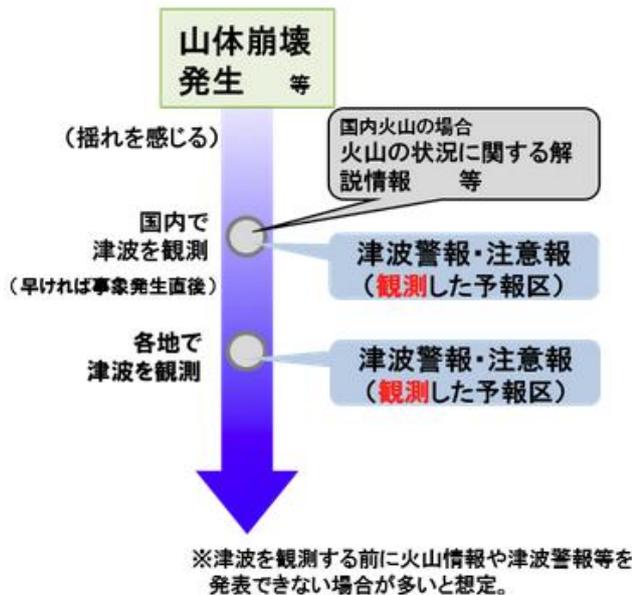


＜ケース2＞

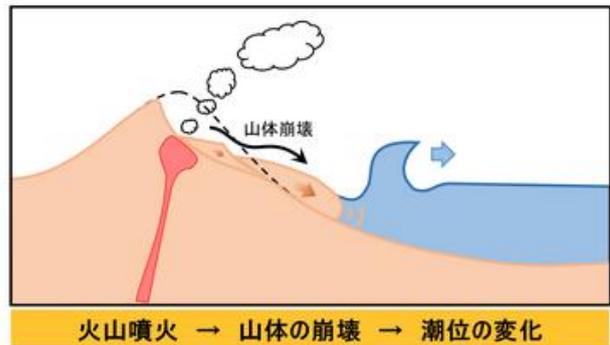
リードタイムが短く、日本の陸域で揺れを感じる場合で、地震以外の現象が原因になるもの

- 日本の沿岸付近、島嶼部の火山活動による山体崩壊・海底噴火等に伴う津波

代表事例として、1792 年の雲仙岳眉山「島原大變肥後迷惑」があります。津波が観測される前の情報発表は極めて困難で、気象庁は、津波の原因となる火山現象等を観測できた場合に、原則として国内の津波観測値に基づいて津波警報等を発表します。



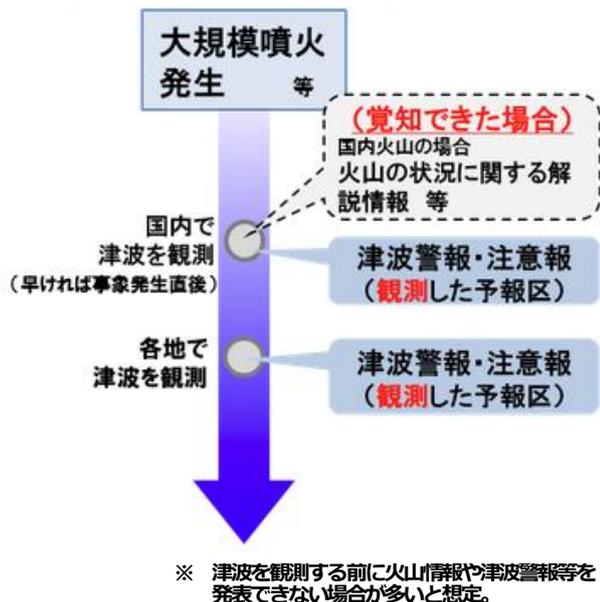
■火山活動による山体崩壊に伴う津波



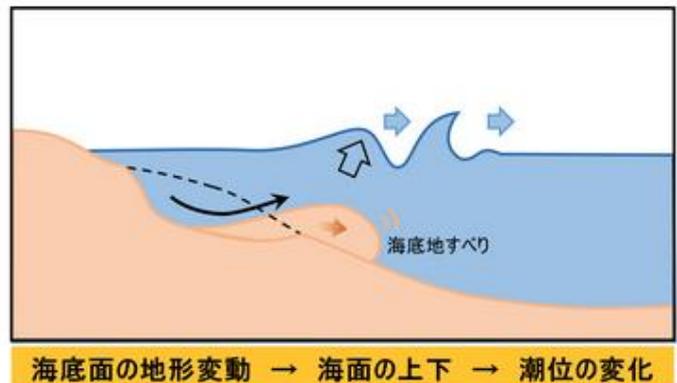
**<ケース3>
リードタイムが短く、日本の陸域で揺れを感じない場合で、地震以外の現象が原因になるもの**

○海底地すべりによる津波、日本の沿岸付近や島嶼部の火山噴火による地形変化・海底噴火等に伴う津波

代表事例として、1741年の渡島大島の噴火があります。津波が観測される前の情報発表は極めて困難で、気象庁は、津波の原因となる火山現象等を観測できた場合に、原則として国内の津波観測値に基づいて津波警報等を発表します。



■海底地すべりに伴う津波



※ このケースは、火山が噴火中のため、揺れによる現象の覚知が困難な山体崩壊等が発生した場合を含みます。また、海底噴火は場所によって揺れを感じる場合も感じない場合もあります

気象庁ホームページ 地震や火山現象等に伴い発生する津波
https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami/various_causes.html